

JFA 第 27 回全日本フットサル選手権兵庫県大会

注意事項

(一社) 兵庫県サッカー協会フットサル委員会

新型コロナ感染症課拡大防止のため、無観客試合として実施します。

登録票に記載のある選手・役員のみ入館可能

健康チェックシートを受付で必ず提出すること（当日検温は無し）

【入館・準備】

1. 参加される選手・役員は、健康チェックシート（2週間前から検温必要）を準備し、健康状態に問題が無い事、その他チェックシート上の項目に該当しないことを確認のうえご参加ください。
2. 参加される選手・役員は、試合当日朝の検温をお願いします。
3. 会場到着後、必ず玄関ロビーにおいて受付し、健康チェックシートを個々に提出したうえ入館ください。
4. 体育館入館時入退場時において、手指の消毒に協力ください。
5. 受付にて、メンバー表をお渡しします。MCM 時にお持ちください。

【観客席】

1. 観客席は、多くはございません。各チームで譲り合ってください。
尚、試合終了後1時間を目途に退館をお願いします。又、次のチームの為に、ご協力をお願いします。
2. 1階の休憩スペースで集まってのミーティング等は厳禁です。
3. 試合時に荷物は観客席に置いて頂いて結構ですが、貴重品の管理はチームでお願いします。
4. 会場内での飲食はOKですが、飲食時の会話等は控え、周囲の方々に十分に配慮ください。
5. **ごみの持ち帰りに協力ください。**そのためゴミ袋は各チームで持参ください。
体育館内の自動販売機で購入されたもの以外、備え付けのゴミ箱には捨てないようお願いします。
又、体育館外の喫煙所の灰皿に、吸い終わった箱、飲み物の残骸等を捨てないようにお願いします。
万一、見つけた場合は、没収試合とします。

※今後の体育館利用を円滑に行うべく、必ずルールを守ってください！

【MCM・試合時】

1. 大会要項および「兵庫県フットサル競技会コロナ対策ガイドライン」に沿って試合を実施します。
2. MCM 時には、①選手証、②メンバー表、③正副のユニフォーム（FP、GK2セットずつ合計4種類）、④ユニフォームに広告を掲示している場合は、JFA から発行された回答書を携帯する事。
3. 10/23・24 の第1試合のMCMは、8:55に指定の場所で行う。
11/13・14 の第1試合のMCMは、9:20に指定の場所で行う
第2試合目以降は、前の試合のハーフタイム終了後に指定場所にて行う。
4. ベンチでのマスク着用にご協力ください。
5. 第1、2ピリオドでベンチの入れ替えを実施します。第1ピリオド及び第2ピリオド終了後に、各チームでベンチの消毒をお願いします。
※消毒液などは、兵庫県サッカー協会にて準備いたします。
6. 試合中に飲めるのは水のみとする。その他の飲料はフロア近辺に持ち込まず、ピッチ外で飲水をすること。
飲水は養生シートの上とし、スクイズボトルのみ許可する。

ペットボトルでの飲水及び水の入替は、ベンチ後ろのピッチ外で行って下さい。

7. ハーフタイムは次の試合チームがピッチ内でアップする事を認める。

【ボールパーソン・記録】

1. スケジュール表に記載の担当試合（BP、TK、記録）を確認し担当試合開始5分前には準備をお願いします。
2. 担当時はマスクの着用をお願いします。

【準備・片付け】

1. アスパ五色会場の準備・後片付けはありません。
最後の試合の両チームは、モップ掛けをお願いします。
帰る前に必ず周りにゴミが落ちてないかの確認をする事。
12/19加古川会場については、別途案内する。

【その他】

1. チーム関係者によるフロアでの写真および映像の撮影を認めない。
2. 映像撮影については自チームの分析目的以外での撮影は一切認めない。
インターネット及びSNS等の配信についても一切認めない。
3. 要綱・ガイドラインに規定されていない不測の事態が発生した場合は、(一社)兵庫県サッカー協会フットサル委員会が対応を決定する。
4. 更衣室の利用は可能です。
アスパ五色体育館でのシャワー利用に関しては、下記のルールでご利用ください。
第2ピリオドを終了したサイドの更衣室を利用してください。
※密を避ける為、2～3名での利用とし譲り合ってご利用ください。

新型コロナウイルスの感染対策に関する特記事項（コロナ対策ガイドラインより一部抜粋を含む）

- ・本大会は「兵庫県サッカー協会フットサル競技会コロナ対策ガイドライン」（以下「ガイドライン」と表記する）に基づいて開催する。
- ・感染拡大状況の変化などにより、大会を中断・中止または実施要項の一部を変更する事がある。
- ・新型コロナウイルスの感染が収束していない中での開催につき、全試合とも無観客試合にて開催する。
- ・当日参加する選手・スタッフの健康チェックシートを受付にて提出する事。
- ・チーム（選手・オフィシャル）、役員、審判員などの試合に参加する者がガイドラインに定める健康状態について問題がある場合は、当日の参加を認めず会場から退出する事。
記入された健康チェックシートの提示が無い場合も同様に会場への入館を認めない。
- ・試合当日は、ベンチ入りする選手、役員を除き、大会登録票に記載のある最大3名迄が会場に来場する事が出来る。ただし、フロアでのアップなどには参加できず、会場では選手同様に必ずマスクを着用する事。
- ・事前にガイドラインを確認し、チーム内で周知徹底の上参加する事。
- ・参加者全員がマスクを持参し、試合中の選手・審判員を除き会場内では常に着用する。
マスクを着用していない者は入館を認めない。
- ・試合終了後にフロアで試合に携わっていた全員が、各自で使用したベンチを消毒する。
記録員はオフィシャル席の備品を消毒する。
消毒用品は主催者側で準備します。
- ・MCMにはチームからの参加は1名、審判員は主審のみ参加とし、全員がマスクを着用する事。
- ・試合前、試合後に相手チーム、審判団との握手は実施しない。

- ・両チームへのベンチへの挨拶は実施しない。
- ・円陣はしない。
- ・倒れた選手に手を貸さない（けが人搬出の場合は例外）
- ・ハイタッチ、抱擁を行わない。
- ・飲水の際のボトルを共有しない。
- ・ビブスやタオルを共有しない。
- ・ピッチ上でチームメイト、審判員と会話する際にも互いの距離についてしっかりと配慮する
- ・ベンチでは役員はマスクを着用し、大きな声での会話は控える。また、交代要員も可能な限りマスクを着用する。
- ・交代要員が着用するビブスを各自特定すること。
(登録メンバー全員分のビブスが必要（色は問ないが、極力同色で準備する事。)
- ・各個人が着席する椅子を特定する。
- ・第1ピリオド、第2ピリオドでのベンチの入替を行う。
- ・試合終了後は、運営割り当てがある者を除き、速やかに会場から退出する。
- ・競技会終了後3日以内に、各チームの責任者は、自チーム関係者に具合の悪い選手・スタッフがいないかを確認する事。
- ・競技会終了後14日以内に感染者発生の報告があった場合には、フットサル委員会 佐々木宛に通知する。 (tatsu361118@yahoo.co.jp)